

くじ抽選の方法について

郵便入札において、落札候補者となるべき同額の入札が2者以上の場合は、次の方法によりくじ（抽選）で落札候補者を決定する。

1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「000～999」を記入する。（再度入札の場合は、再度入札書のくじ番号を使用する）

なお、記入のない場合などは「999」の数字を記載したものとみなす。

2 くじの手順

- (1) 書留郵便又は書留郵便に準ずるものの問い合わせ番号の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0、1、2、3、・・・）を付与する。
 - ・下4桁が同一の数字になった場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。
 - ・問い合わせ番号の記録がない場合などは、すべての桁を「5」と記録したものとみなす。
- (2) 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除算し、余りを算出する。
- (3) 上記（2）の計算結果による余りと一致した上記の（1）の「抽選番号」の入札参加者を最上位とする。
- (4) 最上位の「抽選番号」に1を足した数値に相当する「抽選番号」の入札参加者を第2順位とする。
最上位の「抽選番号」に1を足した数値に相当する「抽選番号」が存在しない場合には、「抽選番号」が「0」の入札参加者を第2順位とする。
- (5) 第3順位以下は（4）の規定に準じて順位を決定する。

例) 入札参加者3者が同額入札の場合

- (1) 書留郵便又は書留郵便に準ずるものの問い合わせ番号の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0、1、2、3、・・・）を付与する。

業者名	任意のくじ番号	問合せ番号等	抽選番号(付与)
A社	1 2 3	***-***-123-4	0
B社	0 7 8	***-***-253-3	1
C社	3 4 9	***-***-4383	2

- (2) くじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

$$1\ 2\ 3\ (A社) + 0\ 7\ 8\ (B社) + 3\ 4\ 9\ (C社) = 5\ 5\ 0$$

$$5\ 5\ 0 \div 3\ (者) \cdots \text{余り } \underline{\underline{1}}$$

- (3) 順位の決定

順位	業者名	抽選番号	
1	B社	1	← 余り「1」と一致する抽選番号（最上位）
2	C社	2	最上位「1」+1=「2」と一致する抽選番号
3	A社	0	「2」+1=「3」の抽選番号がないため「0」